

## 指定管理料基準額算定表

- ・収支予算書の作成にあたっては、支出合計と収入合計の額を一致させること。その額は指定管理料基準額算定表の額を上回っても下回ってもよい。
- ・収支予算書の指定管理料は、この表の額の範囲内であること。その他の項目は表の額を上回ってもよい。

(単位：円)

No.	項目	R 2 予算 R 3 年 3 月分	R 3 予算 通年	備考
1	人件費	3,810,000	55,310,400	募集要項（P 5）で例示した職員配置の推定費用
2	事務費	618,024	7,297,845	使用料（電話、インターネット回線、ケーブルテレビ、秋田市公衆無線LANサービス、サーバーホスティングサービス、公共施設ウェブ予約システム、マルチ決済端末、ソフトウェア）、およびリース料（複合機、PC端末）は見積もりによる。その他の印刷費、燃料費、郵送料、振込手数料、保険料、NHK受信料および報償費は推定費用
3	維持管理費	1,033,633	13,221,257	修繕料、機械警備料、設備保守点検料（電気工作物、電話交換機、監視カメラ、空調、消防、昇降機、自動ドア、フロン）、環境整備費（館内清掃、外構清掃、芝管理、樹木剪定、雪囲い）の見積もり
4	光熱水費	2,583,629	28,523,244	電気、ガス、水道の設備内容と稼働時間を基に算定
5	事業費	337,750	7,381,896	募集要項（P 6）で例示した事業の推定費用
6	備品購入費	5,669,000	920,000	令和2年度予算は年度協定により指定管理者が初期整備する費用を算定（市が指定する備品を指定管理者が購入）
7	消耗品費	2,931,000	920,000	令和2年度予算は年度協定により指定管理者が初期整備する費用を算定（市が指定する消耗品を指定管理者が購入）
8	管理的経費	2,059,954	10,637,556	1～7の合計額の約10%
支出合計		19,042,990	124,212,198	
9	利用料金収入	123,900	8,370,380	利用料金は上限額とし、スタジオ等の稼働率、および利用時間等、ならびにショップ等の売上高の想定を基に算定
10	その他収入	-	-	事業実施に伴う参加料、助成金、寄付金等による収入を推定
11	指定管理料 (税抜)	18,919,090	115,841,818	支出合計から利用料金収入およびその他収入を差し引いた額
収入合計		19,042,990	124,212,198	
12	消費税	1,891,909	11,584,181	
指定管理料 (税込)		20,810,999	127,425,999	11と12の合計額

※令和2年度予算は3月1か月分の上限であり、実際の開館日数により補正する。